



スタート手順について

<全日本FS125部門・地方選FS125部門・FP-Jr・FP-JrCadet部門>

全日本FS-125部門／地方FS-125部門／ジュニアFP-Jr・カデット部門はセル付エンジン使用となる為、予選・決勝ヒートにおけるスタート手順には、2012年全日本/地方/ジュニアカート選手権統一規則 第28条に従って行う。

<FP-3部門>

- 1) 公式通知により指定された時間に待機場所につくこと。この時合図音およびアナウンスが放送される。
- 2) フォーメーションラップの開始は、以下のボード提示に続いて行われる。



これらのボード提示は、ホイッスル音とともに行われる。

- 3) 「3min」ボードが提示される時点で、ドライバーおよび当該ピット要員1名、オフィシャル除く全てのものは当該エリアから離れなければならない。
- 4) KT100SEC搭載車両に限り、「1min」が示された時点からフォーメーションラップ開始時の間であればいつでも、ドライバーはエンジンを始動することが出来る。
- 5) 「30sec」ボードが提示された30秒後に担当オフィシャルにより緑旗は提示され、カートはフォーメーションラップを開始する。
- 6) エンジン不動によりスタートが困難なドライバーは、両手又は片手を頭上高く上げ、合図をしなければならない。この場合、黄旗を持つ担当オフィシャルが当該カート間近に立ち、フォーメーションラップ中のドライバーに警告する。
担当オフィシャルはフォーメーションラップ開始後、スタートグリッド上に留まっている全てのカートを所定の位置に移動する。(ピットに戻す)
- 7) カートは所定の位置にてピット要員の援助(介入)を受けエンジンを再始動することができる。
次いで担当オフィシャルの指示に従いフォーメーションラップの最後尾に加わることができる場合がある。
- 8) ダミーグリッド及びコース上には工具の持ち込みは禁止します。
- 9) エンジン始動補助(押し掛け援助)を行うピット要員は、エンジン始動後走路の外側に退避してください。

